

ALLwatch Tips

2012年9月号
オムロンソフトウェア株式会社

「ALLwatch」は弊社が提供するモニターサービスの総称です。

温度の測定

弊社で販売する監視装置ではほとんどの機種で温度測定機能を持っています。この機能を利用した監視のいくつかをご紹介します。

(1) 温度測定時の注意点

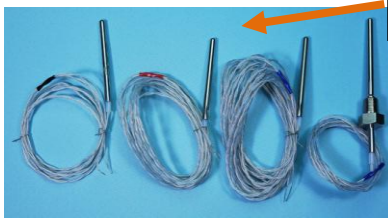
温度の測定はサーミスタセンサで行っています。サーミスタセンサは特性曲線を持っており特性の違うセンサでは温度の指示値が全く違う値になることがあります。必ず弊社指定のサーミスタセンサをご使用ください。

絶縁監視端末用サーミスタ



磁石付きセンサ（標準品）＜左＞と磁石を取り外したセンサ＜右＞

環境監視端末用サーミスタ



E52THE5A ＜左 3 本＞と E52THE5D＜右 1 本＞

指定センサ(オムロン製)

E52THE5A/6D/6F・E52THE5A/6D/6Fの

いずれか。温度範囲

0～+100℃(カラーコード:黒)

+50～+150℃(カラーコード:赤)

–50～+50℃(カラーコード:青)

(2) 温度の測定範囲と測定精度

絶縁監視端末 (SW150LF, SW150PF, SW150PFK) のセンサでは 0℃～100℃までは±3℃の精度で表示できます。–20℃～0℃は若干誤差が大きくなりますが表示できます。絶縁監視端末用サーミスタ はトランスの表面温度を測定するために磁石付で納入されます。室温等を測定するときは磁石を取り外した方が応答は良くなります。

環境監視端末 (TW900F) では温度アダプタを使用して弊社の指定する 3 種類のセンサで–50℃～+150℃までの温度を±3℃の精度で表示できます。

8CH 温度アダプタ



(3) その他のセンサによる計測

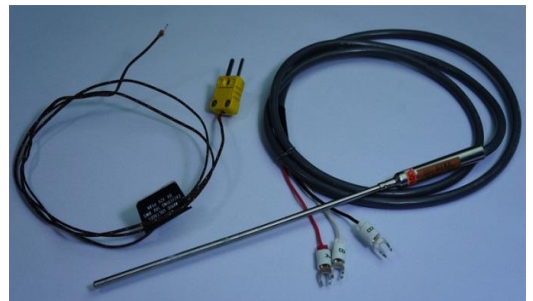
また TW900F では市販の温度変換器を使用して温度信号を 0～5V または 0～

20mA の信号に変換することにより、温度の測定精度を高くするなど、低温から高温まで非常に広範囲の温度計測ができます。標準で販売されている変換器とセンサで–200℃～+1600℃位まで対応できます。

温度計測に関する細目は弊社営業にお問い合わせください。



温度変換器



熱電対＜左＞と Pt100Ω 温度センサ＜右＞

この案内に関するお問い合わせは、下記のフリーダイヤルにて承っております。



0120-053-606 (土・日・祝日を除く 9:30～17:30 (12:15～13:00 を除く))